

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		LikePot鳥栖		公表日		令和 8年3月10日		利用児童数		52名		回収数		26名	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応							
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24			2		ご希望があればお迎え時に活動様子を見学できますので、お気軽にお声かけください。							
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	23			3		児童発達管理責任者、理学療法士、保育士、児童指導員のほか、強度行動障害支援者養成研修受講者のスタッフが在籍しています。お気づきの点がありましたらいつでもお声かけください。							
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	3				各部屋色別に分けて子どもが分かりやすいよう活動を行っています。バリアフリーではありませんが構造化を取り入れ、特性に合った環境設定に努めています。							
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24			2		掃除、消毒を毎日行っています。支援の一環で子ども達と一緒に掃除を行っています。							
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	1		1		個々の特性に応じた環境設定、個別活動、集団活動を通して様々な視点で支援が提供出来るように努めています。							
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25			1		個別や小集団で子ども達の状況に応じて支援プログラムの設定をしております。ホームページに掲載していますのでぜひご覧ください。							
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25			1		日々の支援の中で気づきをスタッフ間で共有し、モニタリング時の聞き取りやお迎え時のお話の中から課題を見つけ取り組んでいきます。							
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25			1		現在ガイドラインで示されている支援項目が計画書に盛り込まれた様式を使用していますので、合わせてご説明ができるよう努めます。							
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	25			1		支援計画に沿って支援を行っています。							
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26					スタッフ間で支援後は振り返りを行い、子どもの関心や興味を考慮しながら活動内容を検討しています。							
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	8	2	8	事業所内交流はある（もちつきなど）が他は知りません。多分ない？子どもが苦手なので特になくていいと思います。	地域でのイベントなどに参加し、地域の方とも交流する機会を作っていきたいと思います。ご意向を確認しながら進めます。							
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26					契約時にご説明を行っています。							
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26												
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	23	3				年に3回、講師の方をお招きして講座や研修会を開いたり、親子参加型のイベント(ファミラボ)を実行しています。講座の際には、子ども達は別部屋でお預かりさせていただいています。ゆっくりお話を伺ったり、スタッフや保護者間で交流することができますので、ぜひお時間が合えばご参加下さい。外部研修のご案内も玄関に都度掲示しますので、併せてご覧ください。							

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	25			1		お迎えに来ていただいたときに保護者の方と子ども達の事についてお話をさせていただいています。面談やご相談などいつでもお尋ねください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	1				面談やご相談など必要時に対応出来るように努めます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25			1		保護者の方とのコミュニケーションを大切に支援内容をご理解いただけるように努めます。チームワークを取り支援を行っています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	21	4		1		年に3回保護者参加のイベントを行っております。これからも保護者の方たちが交流が持てる機会を設けていきます。きょうだい同士の交流は今後機会を設けていきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25			1		相談等はスタッフ間で共有し、解決策を迅速に考えています。また自事業所のスタッフだけでは、対応が難しい場合は社内の多職種の専門職や関係機関と連携しより良い支援を心がけています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	1		1		利用時は必ず児童や保護者の方とお話をする時間を設けています。連絡帳でもやり取りを行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	24			1		毎月ぼっと便りを発行しています。その他、インスタグラムやホームページも随時更新していますのでご覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	1		1		シュレッターの徹底や鍵のついた書庫にて個人情報管理を行っています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	2		2		マニュアル策定や研修（訓練）は実施されていますので、今後取り組みを保護者の方に周知して頂けるよう努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23			2		今年度は、定期的な避難訓練に加え、保護者の方のご協力のもと、公式LINEでのテストメールを実施して非常災害時の際の連絡ツールの訓練も取り入れて実施しています。実施の際には掲示やプリント配布も行って取り組みの主旨をお伝えしています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	2				年間を通して安全計画を立て実施しています。今後周知して頂けるように検討します。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	1				事故のないように支援を行います。やむを得ず発生した場合は社内マニュアルに沿って速やかにご家族へ連絡をし状況報告、対応を行います。必要時は病院受診や警察に連絡を行います。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	25					ありがとうございます。スタッフとの関係性もできており安心して過ごせる場所としてこれからも努めていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	21	2		2		ありがとうございます。楽しい活動を通して子供たちの『できる』を増やしていきたいと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	25				色んな体験をさせていただいて、子供も成長していると感じます。今後とも宜しくお願い致します。	ありがとうございます。保護者の方たちと一緒に子ども達の成長と一緒に感じる事が出来幸せにおもいます。これからもたくさんの成長と一緒に感じていけるように支援を行っていきます。